



実り多い夏休みに

いよいよ明日7月20日(土)から、子どもたちにとって待ちに待った夏休みが始まります。8月26日(月)までの38日間の夏休みは、子どもたちが家庭に地域に戻って過ごすこととなります。子どもたちの安心・安全、そして地域で健やかに子どもたちが育つためにも、どうぞ、みなさんで子どもたちに「3かけ」をぜひお願いしたいと思います。

- 「3かけ」
- ①目をかける(気にしていただく)
 - ②声をかける(あいさつ、つながりをもってもらう)
 - ③手をかける(必要なことを支援いただく)

さて、今日の夏休み前集会で、夏休みについて子どもたちに次のことをお話ししました。

夏休み前集会で、子どもたちに話したこと



1 目標をもって学習・生活する

だらだらしているとあっという間に時間は過ぎる。一日一日を大切に。

2 さまざまな体験・チャレンジをして思い出をつくる

成功しても失敗してもよい思い出になる。夏休みの思い出は自分の引き出しになる。

3 命を大切に(自分の命は自分で守る)

交通事故、病気、けがに十分気をつける。事件・事故に遭わない。

「いかのおすし」(いかない・のらない・大(おお)声を出す・すぐになげる・しらせる)を守る。



今年度、始業式から数えて71日(授業日。1年生は69日)、子どもたちは、どの学年も一生懸命自分の力を発揮して、学習に生活にがんばってきました。まさに、子ども一人一人が自分のもっている力を出していたと感じています。また、大切にしている「安心・安全」を学校あげて取り組み、保護者・地域の皆様にも協力いただき、大きな事件・事故等なく夏休みを迎えられることに感謝しています。

今日、きっと子どもたちは、目の前の夏休みを楽しみに、わくわく笑顔で帰ったことでしょう。実り多い夏休みとなるためにも、ぜひ、上記の1~3をご家庭でもお子様に随時お話しください。

8月27日(火)には元気に100人の子どもたちと再会し、いろいろな夏休みの思い出を聞けることを楽しみにしています。(仁平博幸)

(ご連絡)「校長からの自由課題」について

「さくら市ミュージアム～荒井寛方記念館～」では、この夏に、「夏休み 動物ワクワク骨格標本～ホネから見える動物のくらし～」が開催されます。そこで、夏休みを利用して、この展覧会に足を運んでいただき、子どもたちが展覧会から学んだことや心にのこったことなどをレポートにするという課題(自由課題)をお便りにも先日に配布しました。



保護者の方(または中学生以上)は、ぜひこの夏休みの貴重な学習の場として足を運んでいただき、子どもたちの体験や学びをぜひお便りください。必ずご検討いただければ幸いです。

「ホネワク」の夏2024

さくら市立押上小学校

～校長先生からの自由課題2024～

夏休みはミュージアムに行って、ホネワク(骨にワクワク)してみよう

みなさん、7月20日から楽しい夏休みですね。みなさんが住むさくら市にある「さくら市ミュージアム」では、この夏に、「夏休み 動物ワクワク骨格標本～ホネから見える動物のくらし～」という展覧会が開催されます。いろいろな動物の骨やくせいが展示され、動物の骨の仕組みやふしぎが分かるそうです。じっさいに、動物の骨や毛皮をさわってみることもできるそうですよ。動物などの生きものが好きな校長先生もとても楽しみにしている展覧会で、骨(ホネ)にワクワク「ホネワク」しています。生きもの・動物が好きな人、生活科や理科が好きな人、また、骨にワクワクしてみたい「ホネワク」の人はぜひ行ってみてください。また、展覧会に関するイベントもいろいろあるようですので、きょうみのある人は参加してみてください。そして、展覧会やイベントで分かったことや心にのこったことなどを、うらのレポート(ワークシート)にまとめて、夏休みが終わって学校が始まったら、校長先生に渡してください。みなさんからのレポートを楽しみにしています。

(レポートの提出は自由です。)

(保護者の皆様) 「さくら市ミュージアム～荒井寛方記念館～」では、この夏に、「夏休み 動物ワクワク骨格標本～ホネから見える動物のくらし～」が開催されます。一般の方は観覧料がかかります(ただし小・中学生は無料!ですが)が、ぜひ、子どもたちの夏休みの貴重な体験や学習の場として足を運んでいただけたらうれしく思います。(必ずの宿題ではありません。ご検討いただければ幸いです。)

なお、各種体験学習もあるようですので、参加した際にはそのことをワークシートにまとめていただいても結構です。子どもたちの豊かな学びのためにご協力いただければ幸いです。(仁平博幸)

さくら市ミュージアムHPでもご確認ください。



「みんなのために みんながつくる みんなの 押上小学校」から
 「子どもたちのために 地域のみなさんがつくる 地域みんなの 押上小学校」へ…

”押上小学校元気応援盛り上げイベント”学区内行政区合同盆踊り大会の開催に感謝申し上げます

6月中旬、「8月中旬に校庭をお借りしたい」ということで、本校同窓会の会長さんが本校にお見えになりました。私は外出中で不在にしており、対応した教頭先生が、会長さんから資料と次のようなお話をいただきました。

- ・少子高齢化・人口減少社会が叫ばれる中、母校である押上小学校の子どもの数も減っていて、とても心配している
- ・しかし、この状況を打破することも難しく、同窓会長として焦りも感じ、歯がゆさも感じている
- ・以前、宇都宮で、児童数減少で学校の存続危機にあった学校が、学校・地域・行政が協力し合い、さまざまな特色ある活動を展開し、児童数減少をくい止めた事例があり、自身もその活動に関わったことから、まず、地域で学校を盛り上げるイベントを実施してはどうかと考えた
- ・そこで、例年蒲須坂地区で行っていた盆踊りを、今年度は学区内の全ての行政区のみなさんに声をかけて共同開催したいと考えた



翌日、私も資料を拝見し、教頭先生から内容を伺い、本校を思う会長さんの熱い思いに感銘を受けました。そして、後日、学区内の行政区の代表のみなさんがお見えになり、あらためて今回の「合同盆踊り」についてお話を伺いました。伺う中で、あらためて、同窓会長さんはじめ地域のみなさんの熱い思い、子どもたちや学校に対する願いをととても感じ、本当に、本校が「地域に支えられている学校」「地域とともにある学校」であると感じました。



お越しになった際、同窓会長さんは、こうもおっしゃっていました。

「押上小は私の母校だもの。何かしたいと思うんだよ。」

私は立場上、地域の方々とお話しする機会が多いのですが、会長さんや行政区のみなさんのように、地域・地元を愛し、地域の課題を自分ごととしてとらえ、解決に向けて行動している方が本当に多いと感じています。そのような方々に支えられ、本校は地域とともに歩んでいるのだなと実感しています。

今年度、本校では「みんなのために みんながつくる みんなの 押上小学校」を合い言葉にしていますが、地域においても「子どもたちのために 地域のみなさんがつくる 地域みんなの 押上小学校」となっていることを感じました。

8月16日(金)は、ぜひ、みなさんで盆踊りを楽しんでいただき、地域を盛り上げ、子どもたちを盛り上げ、この押上小学校を盛り上げていただければありがたいです。



★押上小学校元気応援盛り上げイベント 学区内行政区合同盆踊り大会★

日時 8月16日(金)17:00~21:30 (雨天時は17日(土)に順延。17日(土)も雨天の場合は中止)

会場 押上小学校校庭 ※くわしくは、地域回覧などでご確認ください。

◇7月の学校の様子をご紹介します。

7月2日(火)

○表彰朝会

今年度2回目の「松の実賞」を表彰しました。今回は、17名の子どもたちが受賞しました。



7月3日(水)

○自由参観日(2・3校時)

授業参観を実施し、多くの保護者の皆様にお越しいただきました。お世話になりました。



7月12日(金)

○チャレンジ集会

児童会の行事で、委員会の活動に関わるゲームにチャレンジしました。



押上小がこんな学校に…

だれもが安心して力を出し、
みんなが幸せを感じる学校

夏休み、元気にすごしてくださいね!



◎夏休み中、事件事故や不審者との遭遇等があった場合は、まず警察に連絡してください。

◎8月13日(火)から16日(金)は学校業務休止日です。その期間は学校には誰もいませんのでご承知おきください。その間の緊急時の連絡は、市教育委員会(Tel.028-686-6620)までお願いします。**それでは…楽しい夏休みを!**